

No.94 2026年（令和8年）3月31日



すこやか

編集・発行 荻田町青少年育成町民会議 ☎093・434・9838

廣瀬あかりさんが優秀賞受賞



令和7年度家庭の日・オアシス運動「ポスターの部」で、廣瀬あかりさん（荻田中3年）が優秀賞を受賞しました。また、奨励賞に、中上柊花さん（荻田小1年）、瀧川和花さん（荻田中1年）、高城七菜子さん（新津中3年）、清水葵さん（馬場小6年）が選ばれました。おめでとうございます。

さようなら三原文化会館

文化協会と共催で トークと音楽のつどい

町民会議が平成元年の結成以来活動拠点としてきた三原文化会館が、役場新庁舎建設に伴い、令和7年7月末をもって閉館しました。閉館前最後の日曜日である7月27日には、苅田町文化協会と共催で、「閉館記念トークと音楽のつどい」を開催しました。

第1部は、町民会議の小野事務局長が「石塚山古墳から三原文化会館ま



で「浮殿の地1700年の物語」と題してトーク。

第2部は、町民会議理事で文化協会副会長の嶋崎正幸さんのギター弾き語り演奏。三原文化会館開館時の昭和四十年代にヒットした曲などを披露しました。

第3部は、町内の子どもたちによるピアノ演奏。小学生や中学生が奏でる音色が過去と未来をつなぎました。

大ホールは百二十人を超える参加者で超満員。椅子が足らず、ロビーのソファーまで持ち込むほどの大盛況でした。

なお、町民会議事務局は北公民館に仮の事務所を設置しています。

折り紙ヒコーキ 県大会予選会を開催

令和7年12月20日、第9回折り紙ヒコーキ福岡県大会の京築地区予選が苅田町総合体育館で行われました。福岡県青少年育成県民会議の要請を受けたもので、苅田町のほか行橋市、みやこ町、築上町などから54人が参加しました。参加者は自作の折り紙ヒコーキで距離の部（10メートル以上）、滞空時間の部（4秒以上）に挑戦、21人（苅田町からは10人）が県大会の出場権を獲得しました。



▲予選会を前にヒコーキの折り方の説明会



▲ヒコーキの飛ばし方などの研究発表をする西工大の学生たち

西工大の学生を講師に講習会

県大会予選に先立つ11月3日には苅田町総合体育館で折り紙ヒコーキづくり講習会を実施しました。12月20日に同館で行われる第9回折り紙ヒコーキ福岡県大会の予選会に備えて実施したもので、約30人の小学生が参加。

講師は西日本工業大学の荒巻森一朗教授とゼミの学生さんたちです。工学の立場から研究した折り紙ヒコーキの折り方や飛ばし方を約30人の小学生に教えました。

SNS、生成AIの現状を学ぶ

家庭教育講演会

令和8年2月27日、中央公民館で家庭教育講演会が行われました。近年、生成AIの飛躍的な進化によって、生活や仕事が劇的に変化している一方、SNSを通じた詐欺が一段と巧妙化し、闇バイトなど青少年が犯罪に巻き込まれる可能性が高まっています。

そこで、今回の家庭教育講演会は、ネット環境に精通している(株)伝えるを考えるの置鮎正則氏を講師にお迎えし、「青少年を取り巻くSNS、AIの現状と大人が学ぶべき情報リテラ



シー」と題して講演していただきました。

講演の中で置鮎氏は、スマートフォンを中心としたネット社会はすでに当たり前前の存在であり、子どもたちのスマホ使用を規制するだけでなく、親子が一緒に学んでいくことが必要。そのうえで、デジタルタトゥーなどの恐ろしさをしっかりと教えることが大切、などと話されました。



また、スマホに依存するのは、ネット以上に楽しいものが提供できていないためであり、肌触りや匂い、温度感などリアルな世界で楽しめる選択肢を提示することが必要だと訴えられました。



▲中央公民館まつり・木工チャレンジ

木工にチャレンジ

「木」ホルダーづくり

●子どもフェスティバル

令和7年10月26日に中央公民館で実施された子どもフェスティバルで、町民会議は木を使ったキーホルダーづくり

を行いました。例年行っていた木工チャレンジが会場の関係で実施できなかったため、木工チャレンジ用の丸い木辺に自由に絵を描いてもらい、穴を開け、紐を通してキーホルダーを製作しました。まさに木ホルダーです。大変好評で、191人の子供たちがチャレンジしました。

●北公動物フェスタ

令和7年12月7日、北公民館地域活性化事業として行われた「北公動物フェスタ」に参加し、木のキーホルダーづくりを行いました。英彦山青年の家主催の「ワンヘルス」体験ブースの一環として実施されたもので、苅田工業高校の生徒さん6人に手伝っていたいただきました。約180人の子どもたちが参加、木片に思い思いに動物の絵を描いて、オリジナルキーホルダーを作りました。

●中央公民館まつり

令和8年2月15日、中央公民館まつりで、町民会議が木工教室（木工チャレンジ）を開きました。参加した子供たちは、用意された木片の中から好きな材料を選び、グルーガンや木工ボンドを使って自由に組み立てました。

令和7年度事業報告

- 4月3日 会計監査
- 4月16日 理事会
- 4月16日 夜間防犯パトロール参加
(中央公民館)
- 4月23日 総会
- 6月9日 オアシス運動啓発人形劇公演
(第一ひまわり保育園)
- 6月12日 役員会
- 6月12日 オアシス運動啓発人形劇公演
(荏田みどり幼稚園)
- 6月24日 オアシス運動啓発人形劇公演
(白川保育園)
- 6月27日 オアシス運動啓発人形劇公演
(荏田幼稚園)
- 6月30日 オアシス運動啓発人形劇公演
(青い鳥保育園)
- 7月9日 オアシス運動啓発人形劇公演
(尾倉すみれ幼稚園)
- 7月10日 有害図書書店訪問(要望書提出)
- 7月10日 スマホの使い方啓発リーフレット印刷、町内全児童・生徒に配布
- 7月11日 オアシス運動啓発人形劇公演
(与原保育園)
- 7月15日 オアシス運動啓発人形劇公演
(青い鳥ベビーアネックス)
- 7月16日 健全育成講演会「犯罪のない安心安全のまちづくり」 講師：福岡県安全安心まちづくりアドバイザー・金子昌隆氏 三原文化会館大ホール 参加者50人
- 7月16日 夜間防犯パトロール参加
(西部公民館)
- 7月20日 県民会議主催折り紙ヒコーキ講習会 北九州市西日本展示場 町民会議より4人参加
- 7月27日 三原文化会館閉館記念トークと音楽の集い(荏田町文化協会と共催) 約120人参加
- 8月25日 事務局を三原文化会館から荏田町立北公民館に移転
- 8月26日 オアシス運動啓発人形劇公演
(善立寺保育園)
- 8月29日 オアシス運動啓発人形劇公演
(若久青い鳥保育園)
- 9月2日 オアシス運動啓発人形劇公演
(第二ひまわり保育園)
- 9月9日 令和7年度家庭の日・オアシス運動作品送付(ポスターの部66点)
- 9月10日 オアシス運動啓発人形劇公演
(荏田第一幼稚園)
- 9月18日 役員会
- 10月15日 夜間防犯パトロール参加
(小波瀬コミュニティセンター)
- 10月26日 子どもフェスティバル・木工チャレンジ開催 荏田中央公民館 約180人参加
- 11月3日 折り紙ヒコーキ講習会(総合体育館) 40人参加
- 11月19日 有害図書書店訪問(要望書提出)
- 12月7日 北公民館動物フェスタ・木工キーホルダーづくり 北公民館大ホール 約180人参加
- 12月20日 折り紙ヒコーキ福岡県大会予選会 総合体育館 54人参加 ボランティアスタッフ20人参加
- 1月14日 夜間防犯パトロール参加
(北公民館)
- 2月8日 折り紙ヒコーキ福岡県大会視察 福岡国際センター
- 2月10日 荏田小学校昔あそび 町民会議より9名参加
- 2月15日 中央公民館まつり・木工チャレンジ開催
- 2月27日 家庭教育講演会「青少年を取り巻くSNS、AIの現状と大人が学ぶべき情報リテラシー」中央公民館 講師：株式会社伝えるを考える 置鮎正則氏 30人参加
- 3月8日 荏田町ふれあいマラソン大会道路監視 町民会議より7名参加

イベント協力ボランティアスタッフ募集

折り紙ヒコーキ大会や木工チャレンジなど、子どもたちとふれあう事業に参加されるボランティアスタッフを募集しています。興味のある方は町民会議事務局へお問い合わせください。

☎ 093-434-9838

●町民会議事務局

〒800・0302

荏田町若久町一丁目3-7

荏田町立北公民館内